

広 報

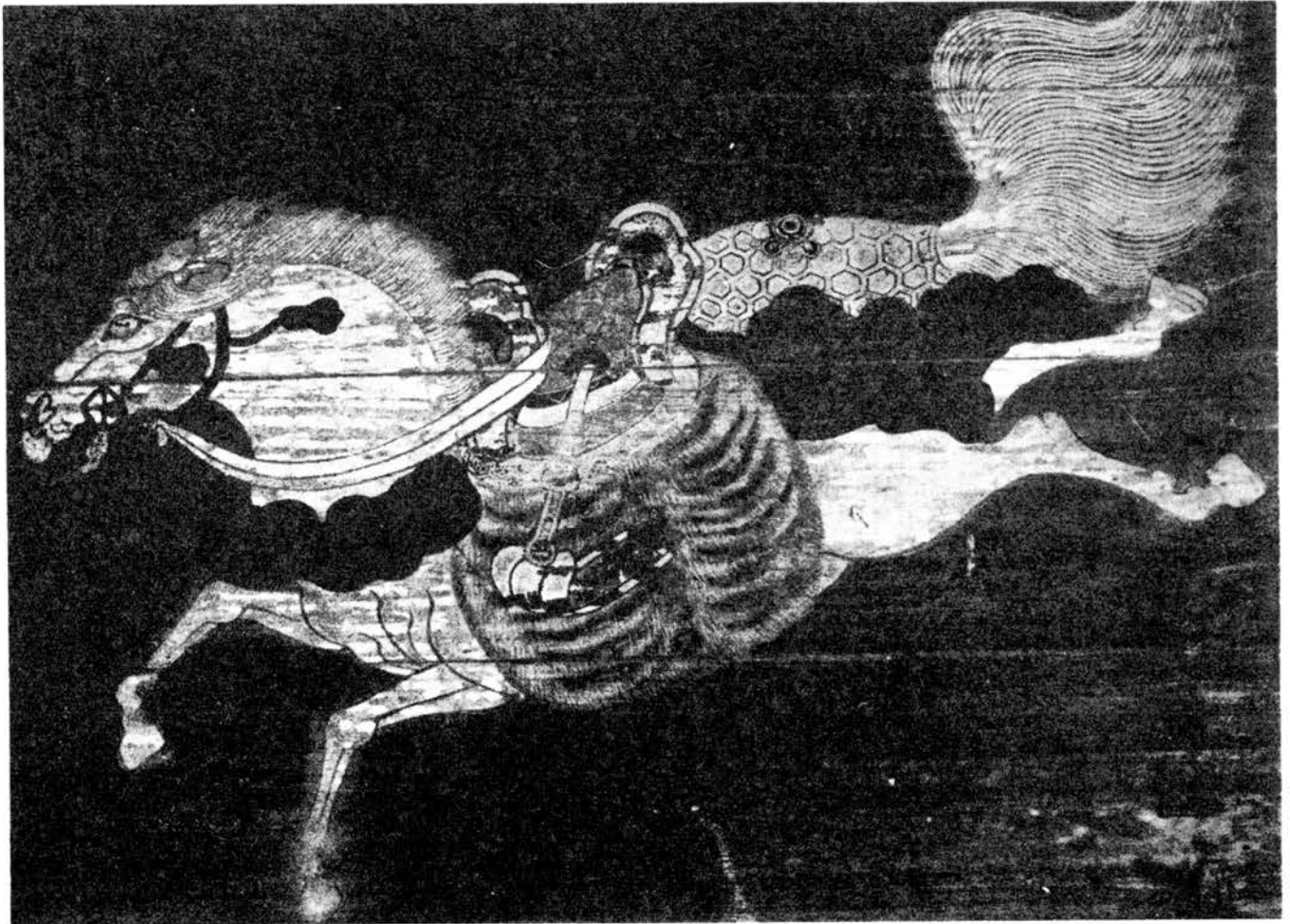


あ さ ひ

今月のおもな記事

- 昭和54年度
町長施政方針……(2)
- 人事異動……(3)
- 第2回朝日町議会
定例会……(4)(5)
- 昭和54年度
予算の概要……(6)(7)

昭和54年 4 月 10 日発行 発行所 朝日町役場 ☎ (07658) 3-1100 (〒939-07) 昭和32年 8 月 8 日第 3 種郵便物認可 定価25円 印刷 両越印刷



力 強 い 白 馬 の 跳 躍

じん づ め
神 馬 図

横水の神明社に奉納されたこの絵馬は、縦六十センチ、横八十一センチの桐の木の板に白馬の神馬を描いて額にしたもので、今にも額から飛びだしてきそうな感じさえする。

胡粉で白く描かれた白馬は亀甲模様の華麗な胸巻をし、鞍の下には豪華な虎皮の腹巻をしている。

この絵の製作年代は今から約百四十年前の天保八年七月に画家古州・斉によって描かれた。古州の経歴は不明だが、天保頃を中心に幕末に活躍した画家とみえ黒東地方の神社の絵馬に多くその名を見ることができている。

絵馬には次のような願文が記されている。

諸願満足如意吉祥
家内安全子孫繁栄
為祈念 謹白九拜

横水・神明社

絵馬拝見

昭和54年度 町長の施政方針

あたたかい心と
つよいからだ

美しい自然と

活気のある町

昨年末町民各位のご支持により再度町長の職を担うことになりました。この重責に処するに当たり「あたたかい心と強いからだ、美しい自然と活気のある町」をモットーとし、その肉付けのため

第1に、赤ちゃんからお年寄りまでみんなが安全、健康、清潔そして豊かな生活のできるよう生活環境をととのえること。

第2に、よい子を育て、社会教育や社会体育にいそしむ機会をふやして教育条件をととのえること。

第3に、野と山、海と街の持ち味を生かした産業を近代化し、豊かな自然を守りながら観光開発を進めること。

第4に、かけがえのない大切な郷土を災害から守ること。

第5に、わが町の自然条件を克服し有利な飛躍への足がかりとすることを公約し、希望ある明日へ向かって前進したいと存じます。

最近の経済情勢は、物価が安定する中で公共投資の大幅拡充、施行促進の効果が浸透し設備投資や個人消費も次第に堅調に向かい、全体として内需を中心に景気の順調な回復傾向の兆しを見せてまいりました。しかしながら一方では、雇用の不安や財政の公債依存度増大等が懸案事項として残されており、このことが地方自治にも影響し引き続き厳しい財政運営をせざるを得ない状態にあります。

反面、昨今の急激な社会構造の変化は、行政需要をますます活発化させる傾向にあります。限られた財源の中でこれらの要請に有効適切な対応を図らなければなりません。

政府の昭和54年度予算案では、景気の着実な回復と雇用機会の増大に資するため、昨年に引き続き公共事業等に財政支出の重点が置かれており、また富山県も国のこの方向に準じたものとなっております。

わが町においては、景気が回復基調とはいえないものの、まだ税収面における影響を期待することができず、依然として自主財源が伸び悩んでおりますが、国・県の動向、町の現況諸般を勘案しつつ、昭和54年度予算ほかを編成いたしました。

なお、一般財源の確保については現制度の下では限界があり、今後あらゆる機会をとらえ地方財政の充実強化に向けて交付税率の引き上げや地方税の見直しなどを含めた抜本的対策を国・県に対して働きかけてまいります。つきに予算編成にあたり、基本といたした方針について概要を申し述べます。

生活環境の整備

丈夫に生まれ、元気で働き、すこやかに老いゆくこと、これは社会構造や経済状況の如何にかかわらず人間としての第一義的な生き方でありこのために要請される環境や諸条件をつくり出すことが地方自治の大きな責務であります。

わが町の特殊性として疾病率の高いことは残念なことではあります。昨年に引き続き健康づくり活動を継続的に展開し、健康意識の向上と管理活動の充実を期してまいりたいと存じます。

また、美しい自然のなかで暮すためには、水資源を確保するとともに生活廃棄物を適確に処理することも必要であります。

さらに日常生活圏の広域化に対処するため道路網の整備の必要ことは申すまでもありませんが、当面は特に町道の認定替えを含めて、都市計画街路、スーパー農道その他幹線道路の早期完成と交通安全施設の充実を図らなければなりません。

なお、住宅需要に対処するため、宅地の造成と公営住宅の建設を推進いたします。

教育条件の整備

学校教育につきましては、教育基本法にも明記されておりますとおり平和的な国家および社会の形成者として、真理と正義を愛する人間を育成することは教育の目的であり、激動する社会情勢に対応しながら、新

指導要領にもとらえ、創造力に富む豊かな人間性を育てることが最も肝要であると考えます。

このための教育環境を一時もゆるがせにできません。

懸案でありました統合中学につきましても、本年度より着手することになり、教育内容の高度化に対応できる意欲的な教育が実践し得るよう施設設備に配慮したいと存じます。

また、社会教育につきましても、生涯教育の中核となる公民館活動の重要性を痛感し、その充実発展を図るとともに、地域住民との新しい連帯をつくり、学習への参加を促進するため社会教育団体の地域活動事業を実施いたします。

さらに、不動堂遺跡の保存対策として、史跡公園としての整備計画に引き続き取り組んでまいります。

本年度も「町民ひとり一スポーツ」の目標をふまえ、体育・スポーツの定着化を図るため、指導援助体制の充実、社会体育施設の整備とその活用、スポーツクラブの育成強化を重点施策として、町民の要求が十分反映するように進める所存であります。

産業基盤の整備

低経済成長期のなかでさまざまなゆがみが現われ、経済社会は構造的転換期を迎えたと云えます。

こうしたなかで、地域の特性に応じ総合的な施策を推進し地域産業の振興を図ってゆかなければなりません。以上の状況をふまえ、農業につ

活環境を総合的に整備し、2年目をむかえた水田利用再編対策に対応しながら、「うまい朝日産米」として商品性の高い良質米の生産拡大が必要であります。

また、農業の生産基盤であるほ場整備事業は、ほぼ完了いたしましたので、農村の生活環境整備を図るため農村総合整備モデル事業をいっそう推し進めるとともに、農道舗装整備も積極的に進めてまいります。

林業につきましても、林道事業を進め、林業経営活動範囲の拡大と近代化、また観光開発との一体的な整備を図り、第二次林業構造改善事業の促進を図ります。

水産業につきましても、漁港の拡充整備と漁業集落環境整備計画について調査を進めます。

中小商工業につきましても、回復基調にあると言えものの、いまだに混迷する中小商工業経営の改善、融資制度の拡充を図ります。

観光につきましても、海と山を通じて自然を生かした県立自然公園の整備と「あさひ国民休養地」の整備を進めながら管理の充実にも配慮し魅力ある野外レクリエーションの場として活用していただきます。

郷土の保全

町民の生命と財産をあらゆる災害から守ることは最も重要な課題であり、一層の配慮を必要とするところであります。

消防につきましても、逐年機能の充実強化につとめてきたところでありますが、今年度は消防職員の増員

とあわせ、特別救助隊を編成するなど近代的な消防機能、救急業務の整備を図ってまいりたいと存じます。

さらに、災害が発生しない先の対策として、河川改修、海岸侵食防止並びに土石流の流出防止のための砂防事業及び予防・復旧治山事業につきましては、関係機関との連絡を密にし、積極的に推進してまいりたいと存じます。

飛躍へのスタート

とすれば、富山県の東北隅とみなされがちなのが町の自然条件ではありますが、朝日小川ダムの建設、北陸自動車道の進捗、あるいは遠からず予想される北陸新幹線など、大型の公共事業が展開されてまいります。わが町にとって歴史的な出来事であり重大な関心事であります。

これによって生ずるであろういろいろな問題につきましても深刻なものが想定されます。

失うものを最少限にしたいとめ、得るものを最大限に生かすべく、まさに地方自治にとつての責務は重大なものがあり、各位のご協力とご指導をまち、精一杯の創意工夫と努力を傾注する所存であります。

以上の基本方針を積極的に推進するため、現在の地方自治は厳しい条件下にあります。が、冗費節約と能率的な行政をすすめるため、たゆむことなく困難を乗り越えて、よりよい町政をめざしてまい進したいと存じます（この施政方針は、昭和54年第2回定例町議会において町長が、所信の一端として発表したものです。）

往く人・来る人・変わる人

朝日町職員人事異動

(昭和54年4月1日付)

[illegible]

町議會議員
上島榮作氏逝去



朝日町議会議員の上島榮作氏が4月14日午前、逝去されました。

ここに故人の遺徳をしのび、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

第2回議会
定例会

昭和54年度予算など

29議案を可決

一般会計予算額は30億9千万円

あらまし

昭和54年第2回朝日町議会定例会は、3月10日から20日まで会期を11日間として開会されました。
本定例会では昭和54年度朝日町一般会計予算をはじめ、条例の制定、部改正など29議案についてそれぞれ審議され可決されました。
また、議員提出議案1件についても可決しました。
このほか請願、陳情8件については、採択6件、継続審査2件の決定がなされました。

審議日程

- 3月10日 開会(会期決定・町長提案理由説明)
- 3月11日 休会
- 3月12日 本会議(議案説明)
- 3月13日 本会議(議案説明)
- 3月14日 本会議(質疑・一般質問)
- 3月15日 本会議(一般質問)
- 3月16日 文教厚生委員会・産業建設委員会
- 3月17日 文教厚生委員会
- 3月18日 休会
- 3月19日 総務委員会
- 3月20日 本会議(委員長報告・質疑・討論・表決)

可決されたもの

〈昭和54年度予算〉

一般会計

- ・朝日町一般会計予算(30億9千962万4千円)

特別会計

- ・朝日町国民健康保険特別会計予算(5億8千224万6千円)
- ・朝日町国民健康保険診療施設特別会計予算(笹川診療所1千167万6千円)
- ・朝日町国民健康保険診療施設特別会計予算(宮崎診療所557万6千円)

企業会計

- ・朝日町立泊病院事業会計予算(1億8千401万8千円)

〈昭和53年度補正予算〉

- ・朝日町一般会計補正予算(第5号)(補正額807万7千円)
- ・朝日町国民健康保険特別会計補正予算(補正額、減額417万7千円)
- ・朝日町簡易水道特別会計補正予算(補正額8万7千円)
- ・朝日町立泊病院事業会計補正予算(補正額10万円)

〈条例〉

一部改正したもの

- ・朝日町各種委員会委員等の報酬及び費用弁償支給条例
- ・朝日町消防団条例
- ・朝日町室及び課設置条例
- ・朝日町職員定数条例
- ・朝日町の職員の特殊勤務手当に関する条例
- ・朝日町廃棄物の処理及び清掃に関する条例

- ・朝日町立泊病院事業の設置等に関する条例

制定したもの

- ・昭和54年度分固定資産税の納期の特例に関する条例
- ・朝日町保健センター設置条例

〈その他〉

- ・町道路線の廃止及び認定の件
- ・新規土地改良事業計画を定める件
- ・寄附採納の件(老人福祉センター)
- ・寄附採納の件(小・中学校及び保育所)
- ・下山用水組合議会議員選挙の件
- ・当選人 川瀬 茂(下野)
- ・長能 清造(大家庄)
- ・藤田 隆治(三枚橋)
- ・広川 義憲(横水)
- ・高島 繁作(高橋)
- ・能沢 則義(下山新)
- ・清水直次郎(金山)
- ・広田 典甫(窪田)
- ・藤田 利雄(舟川新)
- ・山本 政雄(桜町)
- ・柳下 周作(平柳)
- ・平崎 久松(道下)
- ・舟見中学校組合議会議員選挙の件
- ・当選人 九里 留作(山崎)
- ・永口 謙治(山崎)
- ・酒井 栄(山崎新)

請願・陳情

採択になったもの

- ▽山崎保育所の改築について
- ▽社会福祉事業の充実について
- ▽公民館施設、設備の充実について
- ▽山崎保育所預り時間延長について
- ▽内装仕上げ工事業者に対する官公需の分離発注について
- ▽商工会館建設について

継続審査になったもの

- ▽農地の固定資産税について
- ▽高速北陸自動車道境地区海岸路線の変更について

常任委員長報告より

総務委員会

付託案件については、原案どおり可決と決定、陳情の内装仕上、工事業者に対する官公需の分離発注については、願意妥当として採択、請願の農地の固定資産税についてはなお研究の必要があり継続審査と決定した。また審査の過程において職員の時間外勤務については管理者において厳重に指導監督されたいこと。工事請負金の前渡金制度は工事金額、工事期間等を考慮し、再検討されたいこと以上の要望があったことが報告されました。



●文教厚生委員会

議案については、原案のとおり可決すべきものと決定、審査の過程において、公民館等に併設されている老人福祉施設は活用しにくいので改善されたいこと。また、町立朝日中学校の建設にあたり、食堂室を設置されたいことなどの要望があり、陳情の「山崎保育所の預り時間の延長について」「社会福祉事業の充実に ついて」「公民館施設設備の充実に ついて」は、いずれも願意妥当と認め採択された旨報告された。

●産業建設委員会

付託案件については原案のとおり

可決とされた。陳情の商工会館建設については願意妥当とし採択。なお審査の過程において、旭ヶ丘の町営住宅について指導管理の徹底をはかられたいこと。また畜産振興に関連し、家畜の飼育状況から、家畜診療所医師の嘱託について検討を要するのではないかと意見があった旨報告された。

一般質問の中から

朝日町総合計画

質問 朝日町総合計画基本構想が策定されているが、これの見直しと実施計画を公表する考えはないか。

答弁 総合計画の基本構想は数年前議決され確立しているが改定計画書は事情により遅れている。しかしローリングはやっており、基本構想にそい根幹事業を進めている。

請負工事費と前払金

質問 土木建築工事費の前払金の取り扱いについては前払金の範囲、割合等見直す時期と思うが考えを聞きたい。

答弁 前払金については、工事内容を検討し、54年度から運営の見直しをやりたい。

国際児童年と教育

質問 今年国際児童年であるが、教育長はどのように取り組み、事業を進める考えか聞きたい。

答弁 新年度に入り、学校教育、社

会教育についての県の関係機関と連絡をとり、具体的施策を考えたい。また学校の児童会、生徒会活動にも意を注ぎたい。

父子手当

質問 母子世帯に福祉制度があるが父子世帯にはない。父子手当制度を設ける考えはないか。

答弁 父子世帯については現在医療費の負担を行っている。今後どのように展開するかわからないが父子手当についてはいまのところ積極的に考えていない。

高額医療費の委託制度

質問 高額医療費の委託制度を実施する考えはないか。

答弁 当町の取り扱い件数が多くないが、かなり高額のものもある。制度を考えないで、本当に困る方については対策を考えたい。

庁舎の建設

質問 朝日中学校の建設も予算計上されたが、役場庁舎を建設する考えはないか。

答弁 役場庁舎は必要であり、また威信もある。何年後とはいえないが遠からぬうちに建設すべきことは同感である。

観光道路の整備

質問 観光開発の面から小川上流の道路を整備できないか。また登山道についてもゆるやかにできないか。

答弁 小川上流の道路については、長い年月をかけ改良を行ってきた。また登山道にあっては日本でも残された貴重な場所であり、改良は考えていない。

老人福祉センター

質問 町の福祉施設が市街地中心になつていくが、山崎、大家庄地区を中心とした老人福祉センターを建設する考えはないか。

答弁 農村総合モデル整備事業や、山村地域集落環境整備等緊急対策事業の中での組入れを考えて行きたい

水田利用再編対策

質問 生業に連けいする土壌に合った作物として町はもつと麦を推進すべきでないか。

答弁 水田利用再編対策については昨年の実績をまとめているが、大豆より麦の方が実績があり、昭和54年度においてはさらに面積の拡大をはかりたい。

消防団員の家族手当

質問 消防団員の職責を全うするには家族の理解と協力がいる。その労にに対し家族手当を設ける考えはないか。

答弁 家族の慰安ということも聞いており、またアイデアもあるのので今後検討したい。

旭ヶ丘団地

質問 旭ヶ丘町営住宅の払い下げの

考はないか。またアンケート調査の目的は何か。

答弁 古くなったので分譲してほしいとの声があるが、住宅入居者の意識調査の必要があり、アンケート調査を行った。

保健婦活動

質問 保健センター設置後における保健婦活動をどのように行うのか。

答弁 保健婦活動については地域組織活動の推進をはかる方針で、配車等も行い、活動の充実と健康管理に努めたい。

夜間照明施設

質問 社会体育の面から、町民総合グラウンドに夜間照明施設の計画はないか。

答弁 夜間照明については、県に申請しているが、今のところ割当がない。泊高校に施設ができれば運営委員会にて効率的運用をはかりたい。

大型プロジェクト

質問 「飛躍へのスタート」ということで、大型プロジェクトに取り組むといっているが、地元としては失うものが多い。北陸自動車道について境地区海岸線の反対に対し、どのように取り組むのか。また、小川ダムについては地元の要求に対し、どのような配慮をするのか。

答弁 難しい問題であり、慎重に意向のあるところに即応しながらすすめて行きたい。また補償の問題などにも即しながら解決して行きたい。

○公民館活動、中央公民館の整備	5,563
○図書館の充実	7,572
○視聴覚教材備品	2,040
○不動堂遺跡整備事業	28,490
◎町民の体力づくりのために	17,993千円
○体育指導者の育成	2,864千円
○社会体育の振興	2,321
○学校体育施設の開放	2,294
○体育施設の運営	10,514

産業基盤の整備

◎農林水産業の振興のために	633,564千円
○住みよい村づくり設置事業	2,000千円
○水田利用再編対策事業	24,287
○農業機械効率利用対策事業	1,503
○畜産振興	6,876
○農地等整備事業	42,219
○農道舗装等整備事業	109,172
○農村総合整備事業	169,411
○林業振興	39,440
○林業構造改善事業	57,631
○造林事業	45,428
○林道改良、舗装事業	50,654
○基幹集落センターの運営	4,622
○水産業の振興	4,643
○漁港建設事業	23,072

◎商工業の振興と観光開発のために	67,004千円
商工業対策及び事業活動のための助成	12,159千円
○中小企業等経営安定のための利子補給	2,543
○小口事業資金あっせん融資資金等預託	33,500
○県立自然公園の整備	5,000
○観光施設の整備	1,880

○県立自然公園管理用自動車	1,100
○公園管理観光対策	4,532
◎失業対策事業	34,156千円
町民の生命と財産を守るために	78,419千円
◎消防機能の強化のために	70,900千円
◎町土の保全のために	7,146千円
◎災害復旧事業の促進のために	373千円
▶一般行政費	402,828千円
▶広域行政費	99,216千円
▶公債費	196,832千円
▶予備費	37,476千円
歳出合計	3,099,624千円

特別会計

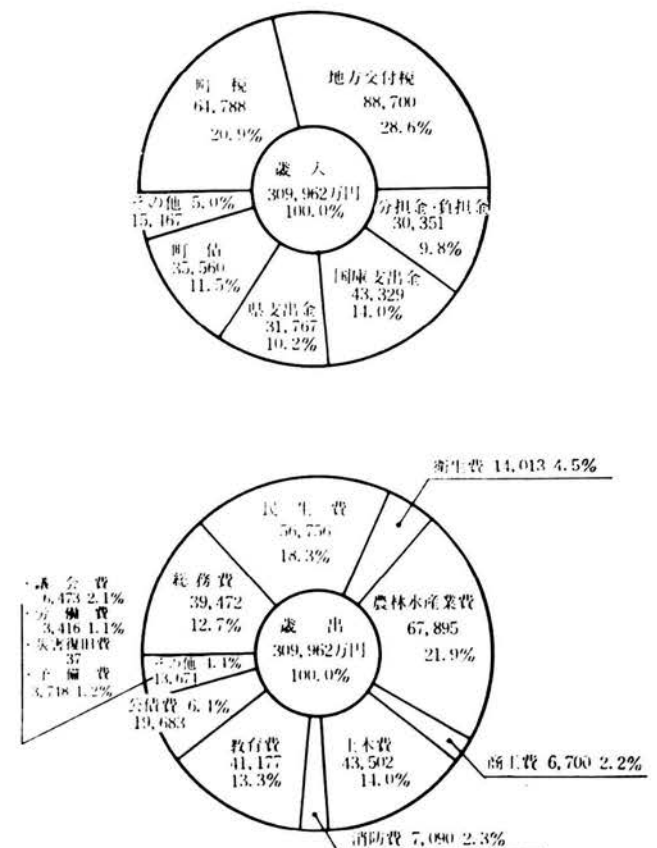
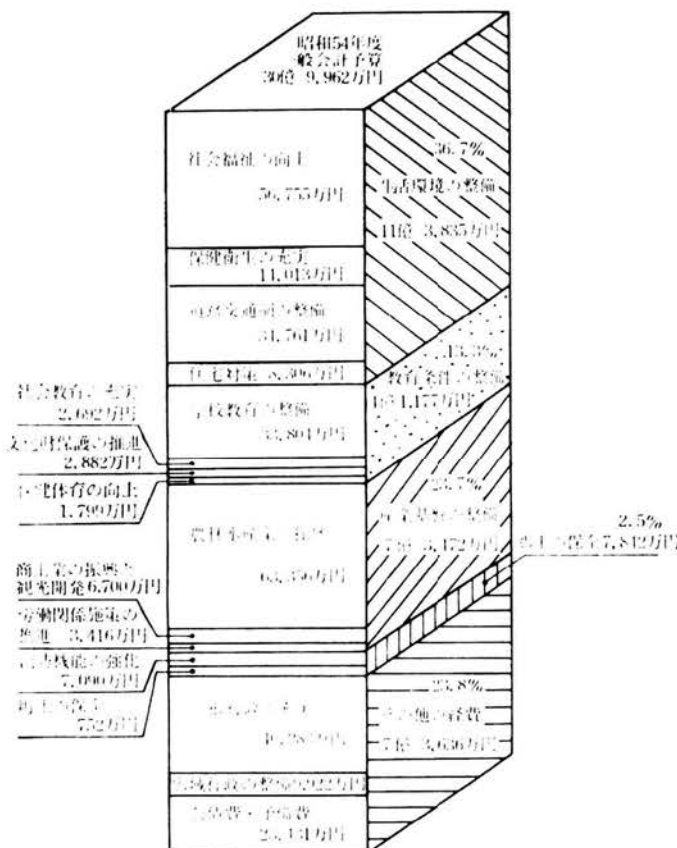
6億3,161万円

1 国民健康保険特別会計	582,246千円
2 笹川診療所特別会計	11,676千円
3 宮崎診療所特別会計	5,776千円
4 境診療所特別会計	15,361千円
5 簡易水道特別会計	13,349千円
6 南保外二地区用水特別会計	3,103千円
7 加藤奨学資金特別会計	100千円

企業会計

◎泊病院事業会計 12億4,517万円

予算規模は、前年度対比3.8%の伸びになります。
病院事業につきましては、公的医療機関として、医療サービスの改善とその機能の充実強化を期するため、施設の建設改良、医療機械の導入など医療水準の向上を図るとともに経営の健全化に努力します。



昭和54年度
予算

あたたかい心と強いからだ
美しい自然と活気ある町づくりをモットーに

総額
49億8千万円

昭和54年度 朝日町の予算は、一般会計、特別会計、企業会計を合せて49億7,641万円となり、朝日町総合計画に基づいて、第一に「赤ちゃんからお年寄まで、みんなが安全、健康、清潔そして豊かな生活が出来るよう生活環境をととのえること」第二に「よい子を育て、社会教育や社会体育にいそむ機会をふやして教育条件をととのえること」第三に「野と山、海と街の持ち味を生かした産業を近代化し、豊かな自然を守りながら観光開発を進めること」第四に「かけがえのない大切な郷土を災害から守ること」第五に「わが町の自然条件を克服し有利な飛躍への足がかりにすること」の五つの目標を設定し予算を編成しました。

一般会計 30億9,962万円

歳入

町税 647,881千円
(全体の20.9%)

町税については、昭和53年度収入実績を見込み、課税客体の把握、税制改正等を積算し、6億4,788万円を計上しました。

地方交付税 887,000千円
(全体の28.6%)

地方交付税については、普通交付税基準額を前年度対比13.0%の伸びを見込みまして8億8,700万円を計上しました。

国・県支出金 750,965千円
(全体の24.2%)

国、県支出金については、各種事業に基づく補助金が主で7億5,097万円を見込んでおります。

その主なものとしては次のとおりです。

・老人医療費給付金	106,695千円
・児童手当給付金	17,275
・農村総合整備事業	117,150
・水田利用再編対策事業	19,512
・林業構造改善事業	39,927
・林道事業	28,433
・道路特別改良事業	54,000
・都市計画街路事業	60,000
・朝日中学校建設事業	61,206
・不動産遺跡整備事業	21,367

町債 355,600千円
(全体の11.5%)

町債については、道路の整備、産業基盤の整備及び教育環境の整備など3億5,560万円を見込んでおります。

その主なものとしては次のとおりです。

・農村総合整備事業	24,100千円
・林業構造改善事業	12,300
・町道整備事業	83,700
・道路特別改良事業	20,200
・都市計画街路事業	24,000
・住宅建設事業	66,900
・朝日中学校建設事業	60,500
・不動産遺跡整備事業	5,300

その他 458,178千円
(全体の14.8%)

地方譲与税、自動車取得税交付金、交通安全対策特別交付金については、昭和53年度収入実績を見込み1.4%に当る合せて4,594万円、分担金、負担金については、各種事業の応益負担として9.8%に当る3億351万円、使用料及び手数料、財産収入、諸収入等については歳入見込みを積算し3.6%に当る1億872万円を計上しました。

歳出

朝日町の希望ある明日に向かって

生活環境の整備

清潔な町づくりに

1,138,357千円

567,549千円

③町民福祉増進のために

・福祉用自動車	1,000千円
・社会福祉協議会への助成	2,474
・心身障害者医療費	12,600
・国民健康保険会計繰出金	8,000
・老人憩の家設置	3,000
・老人クラブへの助成	2,224
・老人医療費	139,030
・敬老福祉金	1,125
・ちびっこ広場の設置	1,000
・乳児等医療費	5,963
・児童手当給付金	19,412
・常設保育所の運営	298,181

⑥健康づくり活動と環境改善のために

140,131千円

・成人病対策、住民検診、予防接種等	41,017千円
・保健センターの運営	3,109
・衛生害虫の駆除	2,270
・町土美化運動	760
・簡易水道会計繰出金	6,408
・公害対策	313
・病院事業会計への出資	30,055
・清掃事業	35,095
・塵芥車購入	4,500
・し尿処理事業	15,055

⑦道路交通網の整備のために

347,614千円

・道路台帳の整備	9,600千円
・町道の改良と舗装	107,658
・道路特別改良事業	81,015
・都市計画街路事業	94,078
・交通安全施設の整備	3,875
・凍雪害防止事業	10,000
・道路橋梁の補修	8,023

⑧住宅対策のために

83,063千円

・町営住宅の管理	1,963千円
・住宅建設事業	81,100

教育条件の整備

創造力に富む豊かな人

間性づくりに 411,772千円

⑨学校教育の整備改善のために

338,034千円

・町単講師の導入	3,800千円
・学校施設の改修	9,010
・学校管理設備及び教材備品の整備	17,801
・朝日中学校の建設	129,843

⑩社会教育の充実と文化財の整備のために

55,745千円

・社会教育振興のための指導者研修及び各種団体助成	3,760千円
--------------------------	---------

＜完成した朝日町保健センター＞



健康づくり活動の拠点

朝日町保健センター完成

昨年10月から弥生町地内(泊病院前)に建設中の朝日町保健センターがこのほど完成し、4月12日から業務を開始しました。

保健センターは、住民の健康管理

に関する問題や欲求がますます多様化し、よりきめの細かい高度な保健活動が要求されている中で、住民の生活に密着した健康教育、成人病・母子保健・老人の健康対策等総合的な健康づくり活動の拠点となるもので、今後、各種検診や予防接種等のほか、定期健康相談の充実、健康体操教室や栄養教室など幅広い活動を計画しています。

センターには、結核住民検診(兼循環器検診)がセンター外で実施される時以外は保健婦が栄養士が1名常駐していますので、健康相談など

は定期健康相談日以外でも利用してください。

なお、センターでの活動は、毎月の広報「保健だより」でお知らせします。

〔電話番号〕 313309

〔開館時間〕

原則として平日は午前9時から午後5時まで、土曜日は午前9時から12時まで

〔一般の利用〕

町の団体が、料理実習等の健康増進のための活動に利用しようとするときは、5日前までにセンターに申し込んでください。(夜間の利用は9時までです。)

使用料は原則として無料です。

ただし、一般の学習や会合には利用できません。

黒部保健所朝日支所が

保健センター内に移転

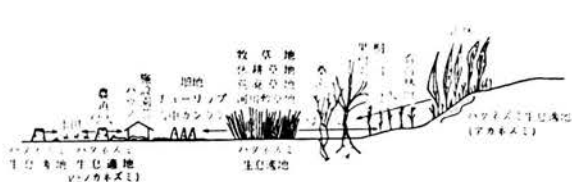
黒部保健所朝日支所が、このほど完成した朝日町保健センターの2階に移転しましたのでお知らせします

〔電話番号〕 3100135

野ネズミ駆除を

徹底しましょう

ネズミは旺盛な繁殖力と環境適応力をもち、衛生上や、穀物を食いあらすなど、多方面に大きな損害を与えています。ネズミによる被害は、1年間に2億人分の穀物を食いつくす



といわれておりまた、衛生面ではマスコミ等でご承知のとおり野ネズミの身体に寄生するダニに刺されて起るツツガ虫病という高熱や発疹の症状を起こすこともあります。近年は特に、米の生産調整により畑地・休耕地も多く見られ野ネズミの生息地となつて被害が多発することも考えられます。このため、野ネズミの駆除を徹底しネズミ公害を撲滅しましょう。

春の農作業安全運動

4月10日～5月20日

なくそう農作業事故がなれ・あせりくは事故のもと。常に機械は安全操作で

一、使用前には必ず点検整備をしましょう。

二、あわてず、おちついて作業をしましょう。

※「掃除・点検」安全を守る基礎作業

※「ヘルメット」頭を守り身を守る

※路肩注意、転倒し易い田んぼ道

※夫婦でも一緒に乗らない

トレーラ

※転倒に注意しながら畦畔昇降

※やめどころ、スピードオーバー、急旋回

※連日の疲労蓄積事故のもと

危険物取扱者試験

昭和54年度第1回危険物取扱者試験が次の要領で実施されます。

▽試験の実施種別

・乙種危険物取扱者試験(第四類)

・丙種危険物取扱者試験

▽試験実施日

・昭和54年6月17日(日)

▽試験場所

・富山市五福 富山大学

▽受験願書受付

・昭和54年5月4日(金)から5月11日(金)まで

詳細については、朝日町消防署(電話310009)へお問い合わせください。

山林火災に注意

【消したはず消えたはずから

山の火事】

ハイキングや山菜取りの季節となり入山する機会も多くなるとありますが、過去の山火事の例をみますと入山者のちょっとした不注意が原因となつています。

次の事項を守って山林火災の予防に努めましょう。

※たき火をしたときは、跡始末を完全にする。

※たばこの吸殻は必ず消すこと。

加藤奨学資金

奨学生募集中

朝日町では加藤奨学資金の奨学生を次のとおり募集しています。

希望者は教育委員会までお申し込みください。

◇奨学生の要件

町内居住者の子弟で4年制以上の大学に在学する健康で成績優秀な学生

◇奨学金

月額5千円(返済の必要はありません)

◇申込先

朝日町教育委員会(〒939-07朝日町沼保810の5)

◇申込期日

4月1日から5月10日まで

◇申込手続

奨学生願書、奨学生推せん調書(申込書は教育委員会にあります)

なお、詳細については朝日町教育委員会(電話31100内線49)へお問い合わせください。

おしらせ

4月(卯月)

11日 メートル法記念日
17日 少年保護日
18日 発明の日
20日 郵政記念日
29日 天皇誕生日

5月(阜月)

1日 メーデー
2日 八十八夜
3日 憲法記念日
5日 こどもの日
6日 立夏
8日 世界赤十字デー
10日 愛鳥週間

昭和54年度の固定資産税一、二期分の納期は5月です。(税務課)

写真は、弘法清水



郷土の伝説 西 東

(37)

境の弘法清水

護摩谷Ⅱ境

昔、弘法大師が北陸を巡錫なされたと。その時境の護国寺裏山の歩いて10分位の所にある護摩谷で修業をなされた。
護摩谷は山の尾根の中腹の地点にある見晴らしのよい所なので水はなく、弘法さまは水はないかとあたりを探したがやはり水はどこにもなかった。
そこで弘法さまはほどよい場所を杖で突きさしたところ、コンコンと水が湧き出てきた。
この水で弘法さまが手を洗ったというので土地の者は「弘法大師手洗い水」とか、「弘法清水」、「弘法大師門加水」などという伝えている。
この弘法清水、夏の暑い時でも他の山水は水枯するのにも不思議なことに水枯もせずにいまも湧きでている。

おめでたと おくやみ

(昭和54年3月15日現在)

おすこやかに

赤ちゃん誕生

神田町 加藤 昌夫 三男 正倫
東三浦 波間 隆 長女 しづ
本町 坂東 正高 二女 陸子
本町 大蔵 繁 三男 革子
幸町 草野 伸昭 長男 伸太郎
清水町 仙名 三雄 長女 あづさ
栄町 新村 幹男 三女 里美
桜町 大島 清孝 二男 辰雄
蛭谷 米丘 逸男 二男 栄
蛭谷 長崎 一弘 長女 理沙
下山新 水野 実 二男 聡
金山 清水 隆夫 二女 真季

おしあわせに

(結婚)

境 宇奈月町 水島 治彦
宮本町 荒川 章均
笹川 長井 美世子
中三浦町 桑畑 進
入善町 竹島 恵子
沼保 川久保 拓也
石川 長田 松子
桜川 南川 宣一
岩川 黒部 愛子
上岡 秀永 京史
窪田 岡本 京子
大沢野 田口 昌子

おくやみ

(死亡)

境 水島 忠作 (83)
大平 末上 ナツ (72)
笹川 折谷 清治 (75)
西三浦 篠川 コト (87)
中町 松田 みね (86)
中町 大菅 志け (79)
沼保 川久保 吉太郎 (77)
栄町 石 きよ (68)
桜町 南茂 林松 (61)
月山 長井 きよ (84)
高島 清水 とき (79)
高島 中島 良太郎 (85)
蛭谷 川合 りて (85)
辻岩崎 谷口 ハルエ (71)
辻岩崎 名古屋 三郎 (83)
越前 久我口 省三 (47)
高野 小新 堂つや (83)
舟川 藤井 みよ (79)

愛の献血

協力者芳名 一2月実施分一

今日の献血が
あすのあなたを
保障する

境地区 水島忠昭、末上盛義
宮崎地区 青島源子、青島和彦、岩谷美代子、岩谷一樹、金田寛之、米谷三裕
笹川地区 小林光夫、小林雅裕、竹内秀孝、竹内雅和

本町の人口

男 9,147
女 10,292
計 19,439
世帯数 4,980

54年4月1日現在

善意の預託

朝日町善意銀行

社会福祉のためにと、次のかたが
たから善意の預託がありました。
▽本町 金井和男さんより衣類62点
▽宮崎 水島よりさんより町善銀へ
3万円、流杉老人ホームへ5万円
宮崎老人クラブへ2万円合計10万
円指定寄付

泊一区 藤条和昭、梅沢登、高崎明
泊二区 伊藤美雪、伊藤浩、長野勲
泊三区 谷口和子、古市年史、橋ま
るみ、平田康博
五箇庄地区 西田充、佐渡大介、上
野道徳、長谷川親美、山本哲夫、
河村英子、浜川つじ、草山文夫
南保地区 大森修、江洲直子、中山
香代子、柳沢仁志、小林孝司、石
原妙子、東久美子
山崎地区 花房勝則、青島文子、水
野広、山崎久美子、善万敏雄、安
達正昭
大家庄地区 青木靖浩、加納恵一、
高島晴彦、住吉広明、古屋茂門、
広川千秋、塚本康子 (49名)

相談ごとご案内

△行政相談

日時 5月第2火曜日
午前10時～午後3時
場所 朝日町福祉センター
相談員 川上嘉一(☎3-0050)

△人権法律相談

日時 5月15日④
午後1時～午後4時
場所 朝日町福祉センター
相談員 人権擁護委員
上田憲二(☎2-0127)
在田祐芳(☎2-2164)
小沢 浩(☎3-3000)

△心配ごと相談

日時 毎週火曜日
午前10時～午後3時
場所 朝日町福祉センター
(☎3-0756)

△交通事故巡回相談

①日時 第3月曜日
午前10時～午後3時
場所 黒部市中央公民館
②日時 第3水曜日
午前10時～午後3時
場所 県魚津総合庁舎内
魚津地方県民相談室

ふるさと歩道

少年の頃、友とともに山菜をたずねた
なつかしい山道、沿道の豊かな自然は
訪れる人達をたのませてくれる。



観光コーナー

春らんまんの季節到来
余暇の増大に伴いその時
間をせひ「わが町の観光
地へどうぞ……スベシヤ
ルサービスマン」と
各地ともテレビ、ラジオ
等の宣伝が激化し、その
力の入れようはたいした
もの。

さて、今日では情報網と交通機関
の発達によって活動範囲も拡大され
て「観光」と聞けば遠くへ出かける
ものと解釈されているようです。
なるほど辞書を引けば観光とは、
「他国の風景を視察すること」とあ
るが、案外、人は地元の良いさに気が
つかないものです。
もっとも、いつでも味わいも眺め
行動し得る安易さも
手伝うことは事実。
あなたも辞書にこ
だわらず遠くばかり
を見つめないで四季
を通して海拔0以
から3千までの多彩
な自然の味を楽しめ
る「オラが町」の観
光地を見直して歩い
てみませんか。

特急「はくたか号」が

増発されます

昨年の10月の時刻改正で増発を計
画されていまして特急「はくたか2
号」「はくたか3号」が4月20日か
ら運転となりますからご利用くださ
い。

○下り上野行「はくたか2号」

魚津発 9時51分
糸魚川発 10時31分

上野着 15時33分

○上り金沢行「はくたか3号」

上野発 16時19分
糸魚川着 21時16分

△接続V

糸魚川発 21時30分(普通)

泊 着 22時5分
魚津着 21時54分

ご存知ですか?

指定席券の発売

通常の指定券は、乗車日の一週間
前、10時から発売していますが、旅
行の行程が同一である4人以上の旅

客について、グループ旅行として乗
車日の1カ月前から12日前までに発
売しますから泊駅へ申し込んでくだ
さい。

線路内や駅構内への

立ち入りはやめましょう

春となり、田畑の仕事も忙しくな
り、また好天気により子供の戸外で
の遊びが多くなります。
このようなとき幼児の線路内への
立ち入りは危険ですから、子供が線
路附近で遊んでいるのを見かけたら
一言注意をしてあげてください。

新着図書案内

朝日町立中央図書館

一般図書

日曜画家の油絵入門 石川 澄彦

日曜画家の水彩画入門 石川 澄彦

日曜画家のスケッチ入門 石川 澄彦

装苑シリーズ12冊 文化出版局

家庭大工 本間 一男

庭作りの本 伊藤 義治

芝庭づくり入門 日比谷花壇造園

小庭の作り方 石田 鉄雄

海のりール釣り 松本 光雄

海釣り仕掛け集 釣魚研究会編

釣り入門 釣魚研究会編

海づり川づり入門 金子 幸司

囲碁をおぼえたい人へ 本田 坊

囲碁 下田源一郎

麻雀早わかり 村井 猛夫

実戦詰将棋100題 大内 延介

詰将棋 佐瀬 勇次

算命占星学入門 和泉 宗章

男女は生み分けられる 杉山 四郎
生ジュースの効用と作り方 和田常子
日本史の虚像と実像 和歌森太郎
家紋由来帖 丸山 浩一
思春期病 井上 敏明
絵本の与え方 渡辺 茂男
俳句鑑賞12ヶ月 水原秋桜子
入学までに教える 阿部 進
日本夫婦げんか考 永井 路子
極地に燃ゆ(植村直己) 相沢 裕文
私だけの映画史 古谷 網正

小説 瀬戸内晴美
草宴 井口 泰子
未婚の母 新田 次郎
ラインの古城 松本 清張
天才画の女 落合 恵子
そととさよなら 西沢 裕子
妻 夏樹 静子

閑閑 ホテル上・下ア・サー、ヘイリー
断崖の愛人 笹沢 佐保
私生活 田辺 聖子
王妃マリ、アントワネット遠藤周作

忍びの旗 前編 後編 池波正太郎
妖怪 司馬遼太郎
魔女伝説 半村 良
魔悪の狼撃者 石原慎太郎

虚空王の秘宝 半村 良
こおろぎ橋 佐々木 守
血族 山口 瞳

児童書 王さまだらけ うみをあげるよ
三日ぼろずのちいちゃん ちずあそ
び オバケちゃん 赤毛のアン
こぶとり たにし長者 孫悟空 せ

かいはいひろし ピリとまほうのき
ぴりとなまりのへいたいさん ふ
しぎなバイオリン となりの花さか

じい きつね森の山男

みんなの保健 (決められた日時に受けられない方は 最寄りの会場で受けてください。)

<5 月>

事業	対象者	日(曜)	時刻	会場	対象地区	備考
母子 保険	母親学級	妊婦	18 ㊦ 午後1:30~3:00	保健センター	全地区	妊婦中の心得 母子手帳持参
	3カ月児検診	54年2月生	31 ㊦ 午後1:00~1:30	〃	〃	〃
	股関節脱臼 検査	54年2月生	31 ㊦ 午後2:00~3:00	泊病院	〃	検査料 1,500円
	1歳6カ月 児診	52年11・12月生	31 ㊦ 午後2:00~3:00	保健センター	〃	〃
成人 病 予 防	結核・循環器 診	15歳以上 (ただし、勤務 先で検診を受 けた人を除く)	16 ㊦ 午前9:30~11:00	福祉センター	幸町、西町 末広町	
			午後1:00~3:00	神田町 神検	宮本町、橋向町 神田町	
			21 ㊦ 午前9:30~11:00	中央農協 山崎支所	越、坊、細野	
			午後1:00~3:00	小在池公民館	小在池、花房 山崎新	
			22 ㊦ 午前9:30~11:00	羽入農家組合	羽入、湯ノ瀬	
			午後1:00~3:00	辻・岩崎 農家組合	辻、岩崎	
			23 ㊦ 午前9:30~11:00	南保小学校	石谷、長野 高畠、谷の一部	
			午後1:00~3:00	南保小学校 蛭谷分校	蛭谷、谷の一部	
			24 ㊦ 午前9:30~11:00	福祉センター	荒川1・2・3丁目	
			午後1:00~3:00	福祉センター	荒川4・5丁目、栄町	
	胃ガン検診	希望者	28 ㊦ 午前9:30~11:00	基幹集落 センター	町南保、池谷町 旭ヶ丘	
			午後1:00~3:00	桜町公民館	桜町	
			30 ㊦ 午前9:30~11:00	保健センター	弥生町、大屋 松蔭町	
			午後1:00~3:00	〃	本町	
			10 ㊦ 午前9:30~11:00	保健センター	泊地区	
			11 ㊦ 〃	〃	〃	
			8 ㊦ 午後1:00~3:00	保健センター	全地区	母子手帳持参
			17 ㊦ 〃	〃	〃	健康手帳持参
			29 ㊦ 〃	〃	〃	
			14 ㊦ 午前10:00~3:00	職工会館	全地区	
	健康体操	婦人層	9 ㊦ 午前9:00~11:00	保健センター	全地区	
			18 ㊦ 午前9:00~11:00	〃	〃	
伝予 染 病防	小児マヒ 生ワク投与	通知のあった人	25 ㊦ 午後1:30~3:00	保健センター	境、宮崎、笹川 泊、五箇庄、南保	母子手帳持参
			午後1:30~2:30	農業センター	五箇庄、南保 山崎、大家庄	

3月の町内交通事故

件数 3 (本年累計 5) 死者 0 (0) 負傷者 4 (6)